

## I C I形メース・スナッグテスター

Section. 28

Cat. No. AR-13

= 適応規格 = J I S L 1 0 5 8 7 . 1 . 1 法

= 概 要 = 本機はJ I S L 1 0 5 8 7 . 1 . 1 法（織物及び編物のスナッグ試験方法 / メーススナッグ法）及びA S T M D 3 9 3 9 に適応した“ I C I形メース・スナッグ試験機 ”です。本機は8 2 X 2 1 0 Wの金属ロールの上に3 Tmmのゴムを被覆した回転シリンダーに試料（織物や編物）を取付け、メース球と呼ばれるリン青銅製のボールに植付けている釘状のピンによってその試料を引っ掻き“スナッグ”を発生させます。スナッグとは引っ掻き痕を意味し、一定回数（1 0 0 回）その動作を繰り返し、その後付属の判定キャビネットに取り付け、標準写真と比較判定し、等級（9段階）を決定致します。

= 特 徴 =

- ・試料の装着が簡単で測定者の人的誤差が少なく、又、操作も簡便である。
- ・デジタルカウンターの採用により測定終了時自動停止
- ・積算時間計の採用によりフェルト布や釘の交換時期を判断

= 仕 様 =

試料掛数：	4個掛
メース球：	りん青銅製 31.8 mm
回転シリンダー：	82 mm X 210 W
シリンダー回転数：	60 r.p.m.
シリンダー被覆フェルト：	シームレス 3.2 Tmm X 160 Wmm
試験回数：	100回
引っ掻き釘：	タングステンカーバイド製 11本/メース球 釘先端半径 0.127 mm、釘突出部長さ 9.5 mm
判定用キャビネット：	光源 12 V, 55 W（石英ハロゲンランプ）
標準付属品：	標準判定写真（スライド式取付板付）試験片取付板、試料採取用プレート、試料止めOリング、メース/ロッドスケール
寸法・重量：	本体部 680 W X 420 D X 410 H mm・60 kg 判定箱部 435 W X 590 D X 435 H mm・25 kg
電源：	単相 AC 100 V, 50 或いは 60 Hz



判定キャビネット



試験部本体

\* 改良の為、仕様・外観は予告なく変更する場合があります。